



国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所
研究員募集について（令和9年4月採用）
（博士後期課程修了もしくは修了見込みの方）

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所は、海事・海洋技術開発のイノベーション拠点として、様々な共同研究を中心に人々と情報が集まる研究所の価値創造を進めています。

高い技術ポテンシャルを持つ人材の確保・育成による、研究開発体制の更なる充実強化のため、令和9年4月採用の研究員を下記のとおり募集いたします。

なお、博士前期課程（修士課程）修了もしくは修了見込みの方の採用については、別途募集いたします。

- 募集人員 2名程度（博士号取得者と修士号取得者（見込み含む）の合計数）
- 応募資格 令和9年3月時点で理工学系等の博士後期課程修了もしくは修了見込みの方
- 応募方法 次の書類を郵送にて提出してください。
※ 提出物の郵送に際しては、封筒に「令和9年4月採用研究員応募書類在中」と朱書きし書留郵便としてください。
- ① 履歴書（市販の用紙可 写真貼付） 1通
 - ② 担当教授の推薦書（自由様式による） 1通
（自薦の場合は業績等の問い合わせができる方2名の氏名及び連絡先）
 - ③ 大学及び大学院の成績証明書 各々1通
※高等専門学校卒業者は、同校成績証明書も提出してください。
 - ④ 発表論文等
（i）発表論文等一覧 1通
（ii）主要論文の別刷または写し 適宜
（iii）その他研究業績の参考となるもの 適宜
 - ⑤ 英語能力を証明するもの（「TOEIC」「TOEFL」「英検」等の成績証明書）の写し 1通
 - ⑥ 学位記の写しまたは在学証明書 1通
- 募集期間 令和7年12月16日（火）～ 令和8年2月3日（火）【必着】
- 書類審査 募集期間締切り次第速やかに実施。応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- 選考試験 令和8年3月12日（木）に実施予定。適性検査、小論文、英語、面接を行います。
- 採用予定日 令和9年4月1日（試用期間6か月間/労働条件は同条件）
- 提出・連絡先 〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1
国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所
総務部人事課職員係 電話：0422-41-3017

○業務内容

下記のいずれかの項目に係る研究業務、および付帯業務

- ① 船舶および海洋構造物の流体力学、構造・材料、動力およびエネルギーシステム
- ② 船舶のGHGゼロエミッション化、環境負荷低減
- ③ 海事・海洋分野のデジタルトランスフォーメーションおよび産業システムソリューション
- ④ 船舶および水中ロボットの知能化および自動化
- ⑤ 海底資源開発および洋上再生可能エネルギー開発用の施設・機器の開発および安全性確保
- ⑥ ICT技術を活用した海上物流
- ⑦ 海事・海洋分野のシステム信頼性解析および放射線安全管理

○勤務条件

採用形態

研究員（選考の結果、3年を超えない範囲の任期となる任期付研究員となる場合あり）

勤務地

東京都三鷹市新川 6-38-1

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所

（他の研究機関等に出向する場合あり）

勤務時間

1日7時間45分の標準時間制となり、10:00-15:00がコアタイムであるフレックスタイム制を導入しています。（テレワーク制度あり）

休日・休暇

休日 完全週休2日制（土・日）、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

休暇 年次有給休暇（年20日、翌年へ繰越可）、夏季休暇（5日）、慶弔休暇、産前・産後休暇、看護休暇 等

定年（任期付研究員は除く）

60歳（定年後の再雇用制度あり）

○給与・福利厚生 令和7年4月実績

月額支給額（新卒者初任給モデルケース（地域手当含む））

研究員（博士号取得者）360,240円

任期付研究員（博士号取得者）408,120円

諸手当 扶養手当、地域手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、賞与（期末手当、勤勉手当）等（任期付研究員には一部支給されない手当があります）

福利厚生

各種保険制度完備（国土交通省共済組合）、福祉事業（健康促進、貸付、貯金）、介護休業、育児休業 等

○教育・研修

- ・新規採用研修をはじめとした各種研修（例：造船・海事基礎研修、船舶海洋工学研修、研究倫理研修、知的財産研修、情報セキュリティ研修、英語論文研修）
- ・若手研究員を対象とした人材育成プログラムを作成し、実務を通じたOJT

以上